

2021年7月21日

京都世界水大賞 2022 概要書

特定非営利活動法人日本水フォーラム

1. 開催趣旨

京都世界水大賞は、途上国で水問題解決に尽力する団体を称える国際的な賞として、京都市と世界水会議により、2003年に設立されました。この度、2022年3月に開催される第9回世界水フォーラムに併せ、6回目に当たる「京都世界水大賞 2022」を実施いたします。

2015年、国連で持続可能な開発目標（SDGs）が採択されて以降、国際また各国の政策には新たな思考と行動が求められています。水分野においても、国連と世界銀行による「水に関するハイレベルパネル」の創設や、「持続的開発のための水の国際行動 10年 2018-2028」の国連総会決議などさまざまな変化が見られるようになってきました。

しかし、SDGsの誓い「地球上の誰一人として取り残さない（no one left behind）」のためには、政策や議論のみならず、今起きている課題の解決に取り組む、草の根での具体的行動が不可欠です。また、そうした草の根の行動に対する政策側の理解や関心も重要です。

京都世界水大賞 2022は、多数の水関係者が注目する世界水フォーラムの機会を活用し、途上国で水問題解決に尽力する団体を称え、草の根での行動に寄与するとともに、政策決定や国際議論形成に関わる人物・機関から、草の根での行動に取り組む人物・機関にいたるまで、多くの人びとに、問題解決のための行動の重要性を伝えることを目的としています。

2. 大賞概要

- 主催：京都市、世界水会議（WWC：World Water Council、仏 NGO）、
特定非営利活動法人日本水フォーラム（認定 NPO 法人、東京都中央区）
- 受賞対象：発展途上国の水問題解決に向け、精力的な草の根活動に取り組む優秀な団体
- 審査・選出：
 - ・ 京都世界水大賞 2022 選考委員による審査により、**大賞 1 団体**を選出
- 賞金：200 万円
- 発表：
 - ・ 第 9 回世界水フォーラム（於：セネガル）の開会式または閉会式にて授賞式を開催
 - ・ 主催者および第 9 回世界水フォーラムのウェブサイトにて発表
 - ・ 受賞団体からの成果報告をもとに、本大賞主催者による最終報告書を作成・公表

3. 京都世界水大賞 2022 授賞式の概要 (予定・見込み)

- ・ 日時：2022年3月21日(第9回世界水フォーラム開会式)
または26日(同閉会式)



- ・ 場所：セネガル ダカール、第9回世界水フォーラム会場内
- ・ 主な来場者：各国首脳・閣僚・議員、水分野の専門家、
企業、市民、マスメディア

・ 第9回世界水フォーラム概要：

日程：2022年3月21日(月)～26日(土)

主催：世界水会議(WWC)、セネガル共和国

テーマ：Water Security for Peace and Development 平和と発展のための水の安全保障

公式サイト：<https://www.worldwaterforum.org/en>

<参考> 前回世界水フォーラム(2018年3月開催：ブラジル) 来場者実績

12カ国の首脳級を含む、172カ国より約12万人が参加。内、約1万人が会議・エキスポへの参加、約11万人が市民向けフェア・展示への参加(2018年4月11日主催者発表)



第5回京都世界水大賞授賞式(2018年3月)の様子
授賞式の賞金ボード(赤枠内)に協賛者様ロゴ掲出
右から、WWC会長、大賞受賞団体代表者、
プレゼンター様、弊会代表



第7回世界水フォーラム閉会式(2015年4月)
の様子(場内)

4. 世界水フォーラムについて

- ・ 世界中の水に関する関係者が一堂に集い、水に関わる様々な問題への対処について議論(参加者：各国元首・閣僚級を含む政府機関、国際機関・企業・NGO等)
- ・ 3年に1度、国連「世界水の日」(3月22日)前後に開催
- ・ 主催：WWC(世界水会議※)及び開催国
※ 世界水会議(水分野の専門家や国際機関の主導のもと1996年に設立。国際NGO)

【開催状況(開催地・参加国・参加者数)】			
第1回(1997)	モロッコ	63カ国	500人
第2回(2000)	オランダ	114カ国	5,700人
第3回(2003)	日本	183カ国	24,000人
第4回(2006)	メキシコ	168カ国	19,700人
第5回(2009)	トルコ	192カ国	33,000人
第6回(2012)	フランス	173カ国	34,000人
第7回(2015)	韓国	168カ国	46,000人
第8回(2018)	ブラジル	172カ国	120,200人
第9回(2022)	セネガル(ダカール)	予定	

5. ご協賛メニュー

ご協賛メリット／ご協賛金額※1	①10万円～50万円未満	②5万円～10万円未満
記者会見場でのロゴ掲載	○	—
授賞式の賞金ボードへのロゴ掲載※2	○	—
プロモーション動画※3へのロゴ掲載	○	—
公式写真※4使用権	○	○
ウェブサイト※5へのロゴ・社名掲載	○ロゴ・社名	○社名
プレスリリース※6への社名掲載	○	○
最終報告書※7への社名掲載	○	○

※1 消費税含む

※2 授賞式の概要（予定・見込み）に変更があった場合は、代替メニューをご提案致します。

※3 <https://www.youtube.com/watch?v=rTd5hgloI5s>

※4 授賞式関連の2点程度を予定

※5 掲載先予定サイト

京都市、世界水会議（WWC ; World Water Council）、日本水フォーラム、
第9回世界水フォーラム（9th World Water Forum）

※6 2021年12月、大賞受賞団体決定の報道発表を予定

※7 2022年6月頃発表予定。ご参考）前回報告書

https://www.waterforum.jp/pdf/gr/5thKyotoWorldWaterGrandPrize_jp.pdf

注記：

- ✓ 上表①②ともに、募集数制限はございません。お申込み先着順に受付けます。
- ✓ お申込み受付後は、お申込み内容を確認後、ご協賛決定のお知らせと、ご協賛金請求書を発行させていただきます。
- ✓ ロゴ・社名表示は、ご協賛メニュー毎に、英語表記のアルファベット順です。
- ✓ ご協賛金の払い戻しはございません。
- ✓ ご協賛金額50万円以上のメニュー（ゴールド、シルバー、ブロンズの3種）もございます。詳細はお問合せください。ご成約は、お申込み先着順です。

以上